

無所属

横浜市議員 (磯子区)



ふた い 二井くみよ

市政報告 Vol.45



横浜市でこの夏スタートの補助制度をご紹介します！

- ・ 带状疱疹ワクチン接種事業
- ・ 補聴器購入費の助成
- ・ 横浜グリーンエネルギーパートナー事業

トピック 令和7年7月より「带状疱疹ワクチン接種」に公費助成が始まっています！

带状疱疹は、80歳までに3人に1人がかかるといわれ、特に70代に多く見られる病気です。発疹や神経痛のほか、約2割の方が長期にわたる後遺症（带状疱疹後神経痛）に苦しむこともあり、日常生活に大きな影響を及ぼします。

このため横浜市では、先月から定期接種としてワクチン費用の一部を助成する制度を開始しています。重症化や後遺症を防ぐための備えとして、接種をご希望の方はぜひご確認ください。



※①③に該当する方には、6月下旬ごろに個別通知（予診票同封）が送られています。

※②の方は区役所の福祉保健課でお受け取りください。（磯子区役所福祉保健課 TEL:750-2445）

実施期間

(2025年) 令和7年 7月1日 ~ (2026年) 令和8年 3月31日

接種対象となる方
(令和7年度)

横浜市に住民登録がある方で、接種日に次のいずれかに該当する方

- ① 65歳の方（昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生）
- ② 60歳～64歳で、免疫障害により身体障害者手帳1級相当の方
- ③【経過措置】70・75・80・85・90・95・100歳および100歳以上の方
(対象年齢ごとの生年月日あり)

選べる2種類のワクチン

| ワクチン種別 | 生ワクチン(ビケン) | 組換えワクチン(シングリックス) |
|--------|------------------|--------------------|
| 接種回数 | 1回(皮下) | 2回(筋肉内、2か月以上間隔) |
| 接種対象 | 免疫の低下している方は接種不可 | 免疫状態に関係なく接種可能 |
| 自己負担額 | 4,000円 | 10,000円×2回 |
| 効果の持続性 | 接種後5年で有効性は約4割に低下 | 接種後10年でも約7割の有効性を維持 |

※いずれも重症化や後遺症の予防効果が確認されています。（厚労省・製薬会社資料より）
※医師と相談の上、ご自身に適したワクチンをお選びください。

接種の流れ
(概要)

1 医療機関を予約する

横浜市が指定する協力医療機関で接種を行います。事前に予約を取り、当日は予診票と本人確認書類をご持参ください。

2 接種を受ける

選んだワクチンに応じて、1回または2回の接種を行います。
(例：組換えワクチンは2回接種・2か月以上間隔をあけて接種します)

3 費用を支払う/免除申請を行う (対象となる方)

生活保護や市税非課税世帯の方など、対象となる方は必要書類を医療機関へ提出することで接種費用が免除されます。

お問合せ・制度情報

横浜市予防接種コールセンター

TEL 045-330-8561 (平日9:00~17:00)

FAX 045-664-7296

詳しくは
横浜市ホームページ
をご確認ください



二井の
考え

带状疱疹や、その後の神経痛に長く悩まされた方から、「こんなにつらい思いをするなら、もっと早くワクチンのことを知っていれば…」という声を聞き、その言葉が胸に残っています。

接種はあくまで任意であり、ご本人が希望される場合に限りませんが、正しい情報が届き、選べる環境があることが何より大切だと考えています。この紙面がそのきっかけになれば幸いです。

トピック 今月 18日(月)から開始！補聴器購入に最大2万円の助成を実施します！

加齢による難聴は、日常生活への影響だけでなく、認知症のリスク要因の一つとも言われています。こうしたリスク低減を目的に、本市では令和7年8月18日(月)から**補聴器購入費の助成制度**を実施します。



| | |
|-------------|--|
| 対象者 | 横浜市に住民登録がある 50歳以上 の方で、 市民税非課税世帯の方(その他にも条件あり) |
| 助成額 | 補聴器の購入費に対して上限2万円 (購入実費と2万円のいずれか少ない額) |
| 申請期間 | 令和7年8月18日～令和8年1月16日 (※先着300名) |
| 対象機器 | 管理医療機器の補聴器 (※医療機器認定を受けていない集音器は対象外) |

申請の流れ(概要)

- 1 市内の「補聴器相談医」を受診し、**医師意見書**を取得
- 2 **補聴器(対象機器)**を購入し、領収書を保管
(※8月18日より前に購入されたものは助成の対象となりません)
- 3 **申請書一式**を市へ郵送(8月18日～受付開始)
- 4 助成金交付決定後、市に**請求書類**を郵送 ⇒ 振込
- 5 装着3か月後を目途に**アンケート**を提出

お問合せ 横浜市 医療局医療政策課(補聴器助成担当)
☎ 045-671-4872 ✉ ir-hochoki@city.yokohama.lg.jp

詳しくは
横浜市ホームページ
をご確認ください



トピック

**設備導入でキャッシュレスポイント還元！
横浜グリーンエネルギーパートナー制度がスタート！**



太陽光・蓄電池・電気自動車などを導入した市民の方に、キャッシュレスポイントを付与する新制度が始まりました。CO₂も家計負担も減らせる未来志向の施策です、ご確認いただけますと幸いです。

| 対象設備(一部掲載) | 還元内容 |
|--------------|---------------------|
| 太陽光発電 | 15,000円分(／kW)※上限4kW |
| 蓄電池 | 150,000円分(／戸) |
| 電気自動車 | 100,000円分(／戸) |
| おひさまエコキュート | 20,000円分(／戸) |
| 燃料電池(エネファーム) | 30,000円分(／戸) |

※この他にも対象となる設備があります。
※中古品不可、新規導入であることなどの条件があります。

参加・申請の流れ(概要)

- 1 申請受付期間内に制度への**参加登録**(オンラインまたは郵送)
- 2 **設備**を市内の自宅に設置
- 3 設備を設置後、**報告書類**を提出
- 4 **キャッシュレスポイント還元**
- 5 年1回程度の**モニタリング**に協力

スケジュール(予定)

参加・申請受付：令和7年7月末～予算額に到達次第終了(令和7年12月下旬頃を予定)
モニタリング開始：令和8年4月～

お問合せはコールセンターまで！

☎ 050-5846-3614

詳しくは**特設サイト**をご確認ください



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ ◆千葉大学法政経済学部卒業
- ◆国会議員秘書(13年間)～民間会社勤務
- ◆就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆防災士 ◆横浜市議員 2期目
- ◆下水道河川・水道・交通委員会 副委員長 / 市会運営委員会 / 市民活躍・地域コミュニティ活性化特別委員会
- ◆国民民主党横浜市議員団・無所属の会所属 政務調査会長
- ◆磯子消防団第4分団 / 横浜防災ライセンス・磯子
- ◆行政書士(神奈川県行政書士会所属・公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター会員)



市政に**優しさとスピード**を!!

二井くみよ事務所

<HPはこちら>



LINE
公式アカウント



是非ご登録・ご覧ください！

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL：futaikumiyo@gmail.com